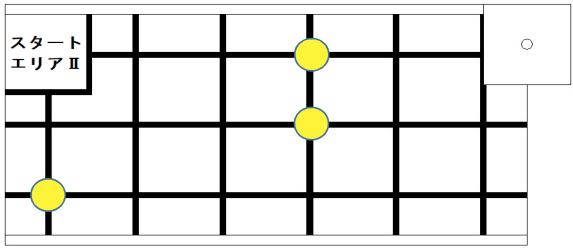


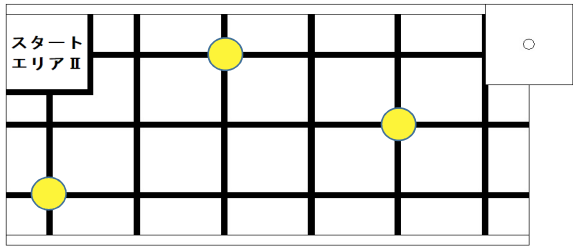
アイテムD「砂金」 (卓球ボール) の配置パターン

● … 卓球ボール

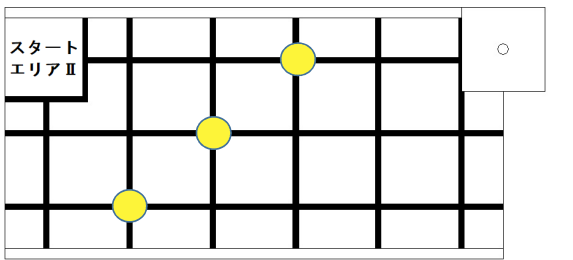
配置パターン：A 1



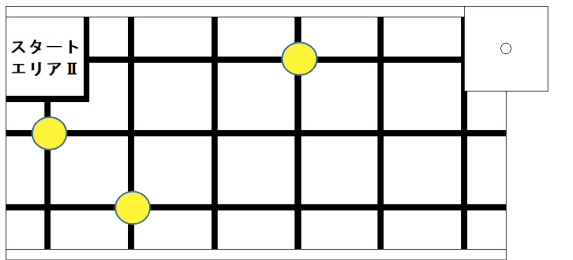
配置パターン：B 1



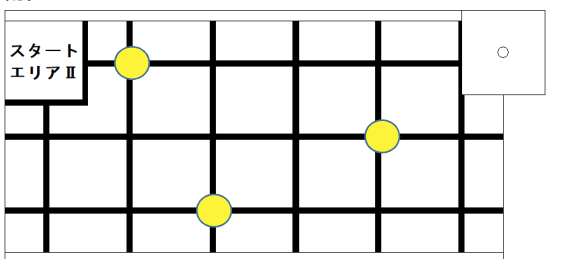
配置パターン：A 2



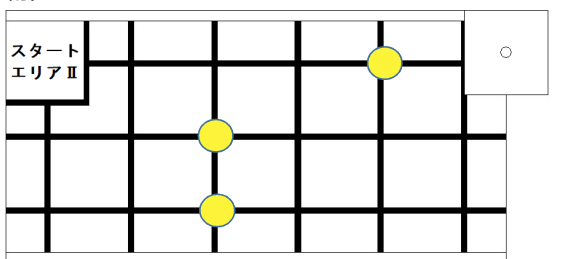
配置パターン：B 2



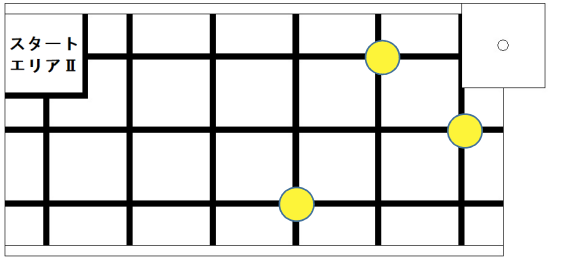
配置パターン：A 3



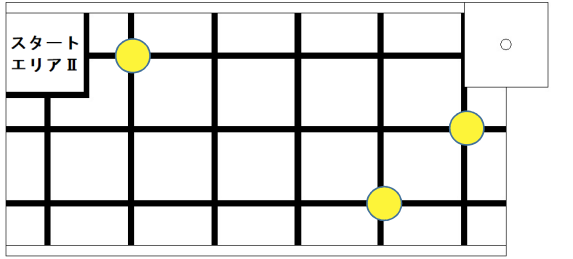
配置パターン：B 3



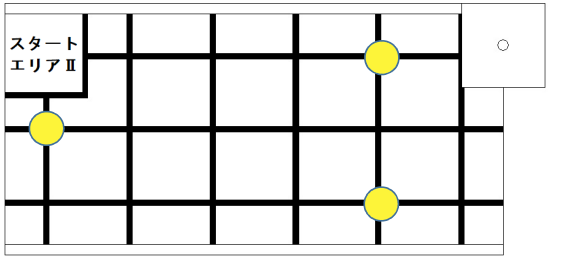
配置パターン：A 4



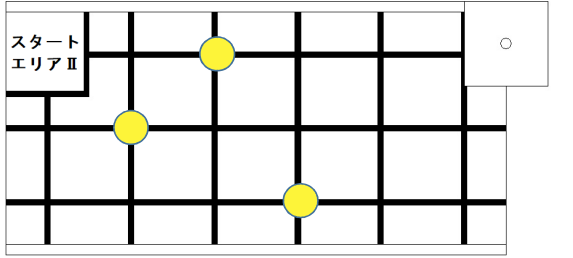
配置パターン：B 4



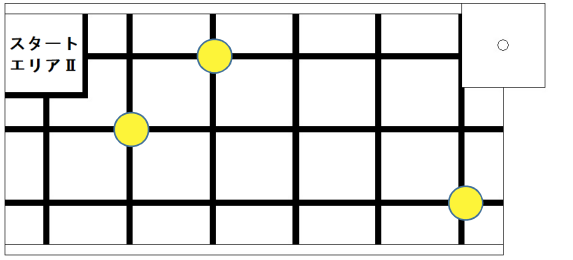
配置パターン：A 5



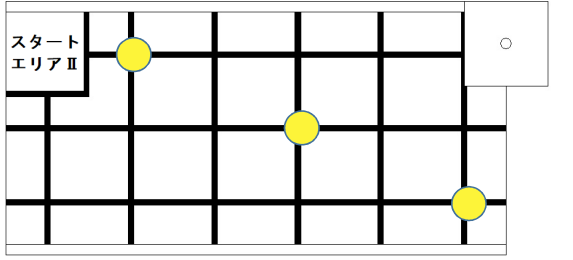
配置パターン：B 5



配置パターン：A 6



配置パターン：B 6



●競技で使用する卓球ボール配置パターンの決定方法

- ・「佐渡エリア」上の卓球ボール配置は、12パターンのどれかを使用します。
下記の方法で決定します。同じパターンを複数回使用することもあります。

- ・使用パターンの決定は競技前日（競技者会議後）に行います。

全部で7パターンを決定します。

予選の1パターン

決勝トーナメントは6パターン（各回戦で1つ）

サイコロを振るのは、新潟県以外の競技者にお願いする予定です。

※ 最初に何回か振ってもらい、出る目の偏りがいないか確認してもらいます。

- ・1つのパターンを決める際、サイコロを2回振ってもらいます。

1回目でAまたはBパターンを決定

出た目が、1～3：Aパターン、4～6：Bパターン

2回目で1～6の何番かを決定

<例：サイコロが、1回目5、2回目4とすると、配置パターンはB4>